

セッションアイドルタイムアウト

概要

厳格なセキュリティガイドラインを持つ企業では、WalkMeエディタアカウントに権限のないユーザーがアクセスする可能性を減らすために、シンプルで直感的な保護手段が必要です。WalkMeのセッションタイムアウト設定は、まさにそのような保護手段を提供し、複雑さを増すことなくリスクを軽減します。

セッションタイムアウト設定では、一定の非アクティブ時間の後にログアウトするようにWalkMe管理者がWalkMeアカウントを設定できます。デフォルトでは、すべてのお客様についてセッションタイムアウトはアクティビティのない状態が24時間続いた時点に設定してあります。

タイムアウト設定

セッションタイムアウト設定の表示と変更が可能なのは管理者のみです。

これを行うには、次の手順に従ってください：

1. [WalkMe管理センター](#)を開き、admin.walkme.comでアクセスできます。
 - 管理センターの詳細については、[WalkMe管理センター](#)の記事を参照してください
2. 「Security（セキュリティ）」ページに移動します
3. アクティブでない場合のタイムアウト設定を変更します
4. 「Save（保存）」をクリックします

The screenshot shows the WalkMe Admin interface. The top navigation bar includes 'WalkMe Admin', 'Insights', and 'Share'. On the left sidebar, 'Security' is highlighted with a red box. The main content area is titled 'Security' and features a section for 'Inactivity Timeout'. Below this title, it says 'Configure automatic logout from WalkMe applications for inactive user, according to chosen timeout period'. A horizontal slider is set to '8 hrs' with options for 15 min, 30 min, 60 min, 2 hrs, 4 hrs, 8 hrs, and 24 hrs. Below the slider, there are two informational notes: '① Best practice configuration: 15 minutes' and '① Note: This configuration will apply to all users within this account.' A 'SAVE' button is located at the bottom right of the configuration area.

セッションの期限終了

セッションが終了すると、ユーザーは設定時間後に次のWalkMe製品からログアウトされます：

- WalkMeエディタ
- WalkMe Analytics
- WalkMeインサイト

セッションはどのように更新されるのでしょうか？

15分ごとに、セッショントークンの更新リクエストが送信されます。WalkMe製品が開いている場合、アクティブに使用されているか、単に開いているか、バックグラウンドで実行されているかにかかわらず、トークンは更新され、ユーザーはログアウトされません。

セッションはどのようにして非アクティブだと判断されるのでしょうか？

いくつかのオプションがあります：

- ユーザーがコンピューターで作業しておらず、エディタまたはWalkMe付きタブやブラウザが閉じられている場合
- コンピュータがアイドル状態で、アクティブなネットワーク接続がない場合
 - たとえば、ユーザーがノートパソコンを閉じた場合などです
- ユーザーがアクティブにWalkMeからログアウトした場合
 - たとえば、セッションタイムアウトが15分に設定されているとします。ユーザーが2分使用した後にログアウトし、13分後にWalkMeを再度開こうとした場合、セッションはすでに期限が切れているためユーザーは再度ログインする必要があります